

## 第9回 再生普及行動計画ワーキンググループ

日時:平成18年4月25日(火)18:30~20:30

場所:釧路地方合同庁舎4階 第3会議室

### ----- 議事次第 -----

1. 開 会
2. 議 事
  - 1) 2005年度具体的取組み(ワンダグリンド・プロジェクト2005)報告書(案)について
  - 2) 2006年度具体的取組み(ワンダグリンド・プロジェクト2006)応募結果について
3. その他
4. 閉 会

### ----- 配布資料一覧 -----

・当議事次第

・名簿

- ・資料 1 2005年度具体的取組み(ワンダグリンド・プロジェクト2005)報告書概要(案)
- ・資料 2 2005年度具体的取組み(ワンダグリンド・プロジェクト2005)評価について(案)
- ・資料 3 2006年度具体的取組み(ワンダグリンド・プロジェクト2006)取組み一覧[公開用](案)
- ・資料 4 今後のスケジュール(案)

~以下、参考資料は、各テーブルに2部ずつご用意しております。~

【参考資料 1】2005年度具体的取組み(ワンダグリンド・プロジェクト2005)取組み一覧

【参考資料 2】2005年度具体的取組み(ワンダグリンド・プロジェクト2005)報告

## 再生普及行動計画ワーキンググループ 名簿

### < 委員・個人 > (50音順)

氏 名	所 属
江崎 秀雄	森の学習塾代表
金子 正美	酪農学園大学環境システム学部助教授
清水 信彦	(個人)
新庄 久志	釧路国際ウェットランドセンター主幹
永瀬 知志	(個人)

### < 委員・団体 > (50音順)

釧路湿原ボランティアレンジャーの会
釧路市民活動センターわっと
釧路シャケの会
釧路武佐の森の会
特定非営利法人 釧路湿原やちの会
ボランティアネットワーク・チャレンジ隊

### < 関係市町村 >

釧路市	環境政策課
釧路町	生活環境課
標茶町	企画財政課
鶴居村	振興観光課
弟子屈町	環境対策課

### < 関係行政機関 >

国土交通省北海道開発局釧路開発建設部治水課
北海道教育庁釧路教育局
北海道釧路支庁地域政策部環境生活課自然環境係
林野庁北海道森林管理局 釧路湿原森林環境保全ふれあいセンター

### < ワーキンググループ事務局 >

機 関 名	出席者氏名
環境省北海道地方環境事務所 釧路自然環境事務所所長 次長	星野 一昭 吉中 厚裕
国立公園・保全整備課課長補佐 釧路湿原自然保護官	川淵 義昭 山本 豊
財団法人北海道環境財団 企画事業課課長	久保田 学 無藤 雅美

## 第9回 再生普及行動計画ワーキンググループ 出席者名簿

### < 委 員 > (50音順)

氏 名	所 属
近藤一燈美	釧路湿原ボランティアレンジャーの会
清水 信彦	(個人)
永瀬 知志	(個人)
成ヶ澤 茂	釧路シャケの会, わっと

### < 再生普及小委員会 委員 >

氏 名	所 属
高橋 忠一	北海道教育大学釧路校 助教授

### < 関係市町村 >

氏 名	所 属
佐々木俊司	釧路町 生活環境課
高松 一哉	鶴居村 振興観光課
館田 康	弟子屈町 環境対策課
福田 芳弘	釧路市 環境政策課

### < 関係行政機関 >

機 関 名	出席者氏名
国土交通省北海道開発局釧路開発建設部治水課	能代 靖己 稲垣 乃吾
北海道教育庁釧路教育局	及川 明
北海道釧路支庁地域政策部環境生活課自然環境係	後藤 達彦 大野 美枝
林野庁北海道森林管理局 釧路湿原森林環境保全ふれあいセンター 所長	藤村 武

### < ワーキンググループ事務局 >

機 関 名	出席者氏名
環境省北海道地方環境事務所 釧路自然環境事務所所長 次長 国立公園・保全整備課課長補佐 釧路湿原自然保護官	星野 一昭 吉中 厚裕 川淵 義昭 山本 豊
財団法人北海道環境財団 企画事業課課長	久保田 学 無藤 雅美

## 2005年度具体的取組み(ワンダグリンド・プロジェクト2005)

## 報告書概要(案)

1 報告書作成のねらい

釧路湿原自然再生普及行動計画(以下、「再生普及行動計画」と略)の2005年度具体的取組みの状況を記録する。

再生普及行動計画の活動状況を、圏域内外に広く発信し、釧路湿原の保全・再生に向けた多様な活動や参加の機会を多くの人に知ってもらう。

新たな取組みを呼びかけ、誘発していくための材料とする。

2 作成方針

再生普及行動計画や具体的取組みが何であるのか分かりやすく説明する。

具体的取組みの実施者作成の報告書を基本とし、個々の取組みを統一した書式で編集する。(編集イメージ案参照)

関係者のみならず、さまざまな立場の人に手にとりいただけるよう、デザイン・装丁等に配慮する。

印刷物としての配布だけでなく、再生普及行動計画WG通信等のウェブサイトでも公開する。

3 仕様

装丁 / A4判、カラー表紙、本文モノクロ印刷、約100ページ

印刷部数 / 1000部

発行者 / 釧路湿原自然再生協議会再生普及小委員会

発行日 / 2006年6月下旬

4 配布先

釧路湿原自然再生協議会構成員・事務局機関 127 団体・人

公共施設、機関 74 ヶ所

釧路管内教育機関(小・中・高・大・専・養護) 114 校

WG事務局より、随時配布・提供

希望者は、切手つき返信用封筒を事務局宛に郵送 無料で提供

5 構成

(裏面参照)

## 2005年度具体的取組み（ワンダグリンド・プロジェクト2005）

### 報告書構成～目次～(案)

はじめに

発行者代表（再生普及小委員会委員長）名で挨拶文を記載

#### 1 ワンダグリンド・プロジェクトとは

再生普及行動計画作成の趣旨、経緯、進行管理の仕組み等の概略を記述

再生普及行動計画の10項目概要をパンフレット記載レベルで記述  
（WGでの検討写真を入れる）

#### 2 2005年度具体的取組み（ワンダグリンド・プロジェクト2005）の経緯

2005年度具体的取組みの募集～とりまとめの経緯を記述

#### 3 2005年度具体的取組み（ワンダグリンド・プロジェクト2005）取組み一覧

再生普及行動計画の10分類別一覧表を掲載

#### 4 2005年度具体的取組み（ワンダグリンド・プロジェクト2005）の報告

実施者50音順で、報告のあった約70件の取組みを記載

各実施者作成の報告を、統一した書式（編集イメージ案参照）により編集

各団体の連絡先は個票には記載せず、問い合わせ先として事務局を冒頭に記載

参 考

釧路湿原自然再生協議会の構成と再生普及行動計画WG名簿を記載

## 2005 年度具体的取組み(ワダグリンド・プロジェクト 2005)評価について(案)

### 1 2005 年度当初に設定した評価手法・指標

(1)2005 年度具体的取組み(ワダグリンド・プロジェクト 2005)のとりまとめにあたっては、取組みの実施状況について何らかの評価を実施する必要性がWGで指摘され、応募のあった取組みのそれぞれについて、あらかじめ評価手法を検討し併記した。

(2)こうした分野の評価手法は確立されていないため、量的指標による評価が可能なものについてはそれを把握し、量的評価ができないものについては、主として内容についての質的評価を行う方針とし、取組みのそれぞれについて評価手法を仮に設定した。評価指標として考えられるものには、次のようなものがあり、可能なものについては、これらを組み合わせた評価を行うこととした。

#### <量的指標>

- ・(事業・行事等の)参加者数、実施回数、普及機会の件数
- ・(啓発資材等の)配布数、設置場所数、販売部数、作成数
- ・(情報整備・提供等の)発信回数、データ項目数、ファイル数、紹介件数
- ・協賛・寄付額・件数

#### <質的指標>

- ・事業実施内容、成果物、研究報告等

### 2 今回の報告書作成にあたっての評価方針

(1)客観的に記述できる量的指標については、可能なものは実績を記載する。

(2)質的な指標については、「成果」としてコメント的に記載する。(裏面参照)

#### 理由

##### 数値評価の基準がない

例えば、行事の参加者数は何人以上であれば「よい」とし、何人以下なら「悪い」とするのか、判断の基準がない。また、多くの取組みについて、あらかじめ数値目標が設定されていないため、そもそも達成度の単純な判断ができない。

##### 客観的な評価の方法がない

事務局が全ての事業を詳細に把握できるわけではないので、評価のよりどころとなる基礎的情報は、実施者からの報告に頼らざるを得ず、仮に事務局が取材等で実施状況のある程度把握できたとしても主観的な評価となる。これを客観的な評価とするには、WGで個々の評価を検討すること等が必要となるが、膨大な作業を要し、必要な情報を完全に共有することは不可能に近い。

以上の理由により、再生普及行動計画に基づく各年度の具体的取組みは、そもそも実施者による自主的な取組みの集まりであり、その個々に対して外部から善し悪しを判定するには無理がある。

## 2005 年度具体的取組み(ワンダグリダ・プロジェクト 2005) 評価の例(案)

主催者	取組み概要	成 果
北島万鈴 (p4 参照)	釧路湿原周辺施設にて、演奏(釧路湿原をイメージしたオリジナル曲)の協力をします。	実施回数:2回 ・初めてビジターズラウンジを訪れた人もおり、コンサートを開催することでより多くの人に湿原の事を知ってもらう機会を提供できた。 ・コンサートの合間に自然再生の話しをすることで、意外性をもって自然再生の話を伝えることができた
高木佐和子 (p45 参照)	釧路湿原周辺施設にて、楽器演奏(フルートの)の協力をします。	実施回数:1回 ・観客の多くは観光客であり、地元の人はずかであった。PRに改善の余地がある。
NPO 法人トラ ストサルン釧路 (p1 参照)	トラスト地におけるボランティア作業の受け入れを行います	参加者数:約117名 活動が地域に認知されており、イベントの参加者も多い。 市民参加による自然再生活動の国内有数の先進事例であり、さらなる発展とともに他団体、地域への波及が期待される。
太平洋総合コン サルタント株式 会社 (p44 参照)	湿原に関する環境教育を実施します	受講者数:約120人 ・地域の企業による社会貢献活動事例であり、広報・周知により他社への普及や地域ぐるみの環境保全活動への発展等が期待される。 ・釧路川という身近な環境を専門家の指導により科学的に学ぶ活動としても貴重。参加者に環境科学への関心や、今後の進路を考えるきっかけを提供できたものと思われる。
法政大学経済学 部西澤ゼミナ ール (p50 参照)	ゼミにおいて釧路湿原自然再生事業を調査・研究し、制作を提言します	研究報告:報告書 「地域と一体となった自然再生事業を目指して in 釧路湿原」 ・地元側のコーディネーターの存在なしには実現できなかったものであり、こうした対応窓口が研究や視察の受け入れや、それらを通じた間接的な情報発信に極めて有効と考えられる。 ・地域外の視点の提供や、地域経済との関係の提案等、こうした機会により得られる知見もあり、こうした研究のフィールドの提供やそのための支援は有効と思われる。
国土交通省・ 環境省・林野 庁・北海道 (p60 参照)	釧路湿原の環境情報を集約してデータベースを作成します	データ項目数:61 ・関係各所の資料を一同に集めた資料は貴重である。 ・現在、資料閲覧希望者には担当省庁へ直接問い合わせることにしているが、窓口の一元化などが期待される。

## ワンダグリダ・プロジェクト2006 個人/団体別一覧表

氏名・団体名	取組み概要	協議会やWGへの要望	No
NPO法人トラストサルン釧路	トラスト地におけるボランティア作業の受入れを行います		1
株式会社 FMくしろ	ラジオ番組「ゆうゆう釧路湿原塾」を毎週放送します		2
株式会社 北都	管理地「山崎山林」にて視察や研修ツアーの場を提供します	(当社も山林ツアーの企画を予定していますが)他の団体からの企画の協力/森林施業以外の動植物・歴史文化・ネイチャーレクリエーション等のガイドや講師の紹介/参加者の公募・集客・管理の協力/旅行会社・保険会社等の関連企業の紹介/今まで行われていたネイチャーツアー等の情報の紹介	3
環境コンサルタント株式会社	湿原流域の水辺において体験型環境教育を行います	受入れ先の紹介(場所・時期等は受入れ先決定後、相談)	4
	カヌーで達古武湖の清掃を行います		5
環境省 釧路自然環境事務所	各施設で自然再生事業を紹介する展示を行います		6
	環境省の自然ふれあい行事で、自然再生事業をPRします		7
釧路国際ウェットランドセンター	湿原観察会を実施します	他団体の活動情報の提供	8
	ホームページによる釧路湿原の情報を発信します	他団体の活動情報の提供	9
	湿原に関するニュースレターを、英語版と日本語版で発行します	他団体の活動情報の提供	10
	技術委員会による研究活動を行います	他団体の活動情報の提供	11
	JICA研修を行います	他団体の活動情報の提供	12
	釧路、厚岸、霧多布の湿原とオーストラリアの湿地が姉妹提携し、情報、人的交流等を実施します	他団体の活動情報の提供	13
釧路市生涯学習センター	「湿原 ほたる講座」において、親子でほたるについて学習した後、温根内にて観察を行います		14
	「いきいき女性講座」において、釧路湿原の動植物の生態系や湿原の果たす役割などを学習します。		15
	「まなぼっとお達人塾『いきがい新発見』」において、ノロッコ号に乗って釧路湿原のすばらしさを実感し、自然の大切さを再認識します。		16
	「まなぼっ子ども探検隊」において、子ども達に自然体験をしてもらう		17

開催(予定)時期	取組み掲載
年4回	5, 7
毎週月曜 13:45~	1
視察 6~11月に2回 森林セラピー 9月	2
8月に数回	1, 7
5~6月に1回	5
随時	3, 7, 8, 9
随時	1, 3, 6, 7
年2回	1, 7
随時	1
随時	1
年2回	10
年2回	7, 10
4月下旬	10
7月14日(金)18:00~	1, 7
6月16日(金)9:30~	1, 7
6月22日(木)10:00~	1, 7
7月29日(土)9:30~	1, 5, 7

釧路湿原国立公園ボランティアレンジャーの会	クリーンウォーク・観察会を開催します		18
	「1/4ウォーク」を開催し、釧路湿原国立公園周辺約80Kmを廻ります。		19
釧路湿原国立公園連絡協議会	湿原に関する情報を毎月紙面で発行します	他団体が実施する自然観察会などの情報の紹介	20
	ホームページによる釧路湿原の情報を発信します	他団体が実施する自然観察会などの情報の紹介	21
	「釧路湿原こどもレンジャー」事業を実施します	他団体が実施する自然観察会などの情報の紹介	22
	温根内ビジターセンターと塘路コミュニティセンターで行われるプログラムの情報共有と施設間の連携を図ります	他団体が実施する自然観察会などの情報の紹介	23
釧路新聞社・釧路町観光協会	釧路湿原コンサートを開催します	広報	24
国土交通省北海道開発局釧路開発建設部	「釧路湿原川レンジャー」を募集し、活動を行います	広報・周知のための情報発信	25
国土交通省北海道開発局釧路開発建設部・(財)日本生態系協会	「くしろ環境スクール」受講生で活動を行います	広報・周知のための情報発信	26
財団法人日本野鳥の会鶴居・伊藤ツツアカツツアカ	施設来訪者へのタンチョウの解説とスライドショーを行います		27
	タンチョウティーチャーズガイド講習会を実施します		28
	自然保護を目的とする学生組織「F・Aネットワーク」と協力しワークキャンプを実施します。		29
さとぼん(管理人ハンドルネーム)	釧路湿原の魅力、歩き方に関する情報を発信します		30
	旅を通じて自然の美しさや大切さを、自然に感じられるような釧路湿原の情報発信をします		31
太平洋総合コンサルタント株式会社	湿原に関する環境教育を実施します		32
法政大学経済学部西澤ゼミナール有志+明海大学経済学部 黒川 哲治	ゼミにおいて釧路湿原自然再生事業を調査・研究し、政策の提案をいたします		33
北海道標茶高校	農家や各産業と連携した検討会や環境学習会を実施します		34
ボランティアネットワーク・チャレンジ隊	「じゅう箱のスミ」を媒体に、湿原再生の取組みやそこに関わる人々の姿をわかりやすく楽しく市民に発信します		35
	「釧路湿原“音”探検」を実施します	開催時のPR、他団体との共催事業として	36
無藤 雅美	湿原と名のつく美味しいものを食べに行き、その情報を広めます		37

毎月第2土曜10:00~	5,7
春5月21日 夏8月20日 秋10月15日 冬1月28日	1,8
随時	1
随時	1
年4回	5,7
随時	10
年3~4回	1
年4~5回	5,7
未定	5,7
10~3月	2,7,8,9
未定	2,7
春夏1回ずつ	3,5,8
随時	1
随時	1
10月	1,7
未定	7
5~10月	1,2,7
随時	1
6月10日(土)	1,7
随時	10

協力

小川 幸子	釧路湿原をイメージした紙人形の展示をします	他団体との共催。作品運搬の協力	38
北島 万鈴	釧路湿原周辺施設にて、演奏（釧路湿原をイメージしたオリジナル曲）の協力をします	イベント会場の紹介	39
細岡ビクターズラウンジ	写真・パネル展等の展示場の提供	当方施設で利用できることがあれば相談のうえ開放も可能	40

計 22 団体(個人)

計 40 取組み

協議会

釧路湿原自然再生協議会	意見交換会等を実施します		41
	各種イベント時において自然再生を紹介します		42
	各種情報誌での掲載を行います		43
	釧路湿原ガイドブックの販売を進めます		44
	自然再生協議会ホームページにて、協議会関連情報を発信します		45
	自然再生に関わる印刷物の作成・発行をし、配布します		46
	自然再生に関わる講演会等を実施します		47
	自然再生に関わる視察・研修等の受け入れ・協力を行います		48
	自然再生に関わるパネル展など企画・実施します		49
	地元新聞社への情報掲載依頼等を行います		50
	ホームページ「普及行動計画ワーキンググループ通信」にて、湿原に関する話題等を提供します		51
	自然再生協議会への協賛や寄付金を募ります		52

年4～5回	4, 5
随時	3
随時	3, 6
随時	3, 9
随時	3, 4, 9, 10
随時	3, 4
随時	3, 5
随時	3, 7
随時	3
随時	3, 6
随時	1, 5, 9, 10
随時	6

## ワンダグリンド・プロジェクト2006 取組み一覧表

2006年度具体的取組み予定	新規or継続	対象者	主催者・協力者	評価手法	備考
----------------	--------	-----	---------	------	----

### 1. 人々の湿原への関心を喚起する

ラジオ番組「ゆうゆう釧路湿原塾」を毎週放送します	継続	一般	FMくしろ	発信回数	
湿原流域の水辺において体験型環境教育を行います	新規	小学校高学年以上	環境コンサルタント株式会社	参加者数・実施内容	7に再掲
環境省の自然ふれあい行事で、自然再生事業をPRします	新規	一般	環境省 釧路自然環境事務所	参加者数	3, 6, 7に再掲
湿原観察会を実施します	継続	一般	釧路国際ウェットランドセンター	参加者数・実施内容	7に再掲
湿原に関するニュースレターを、英語版と日本語版で発行します	継続	一般	釧路国際ウェットランドセンター	配布数	
ホームページによる釧路湿原の情報を発信します	継続	一般	釧路国際ウェットランドセンター	アクセス数・更新回数	
「いきいき女性講座」において、釧路湿原の動植物の生態系や湿原の果たす役割などを学習します	継続	女性	釧路市生涯学習センター	参加者数・実施内容	7に再掲
「まなぼっとお達者塾『いきがい新発見』」において、ノロッコ号に乗って釧路湿原のすばらしさを実感し、自然の大切さを再認識します	継続	一般	釧路市生涯学習センター	参加者数・実施内容	7に再掲
「まなぼっ子ども探検隊」において、子ども達に自然体験をしてもらいます	継続	子ども(小4~小6)	釧路市生涯学習センター	参加者数・実施内容	5, 7に再掲
「湿原 ほたる講座」において、親子でほたるについて学習した後、温根内にて観察を行います	継続	一般	釧路市生涯学習センター	参加者数・実施内容	7に再掲
「1/4ウォーク」を開催し、釧路湿原国立公園周辺約80Kmを廻ります	継続	一般	釧路湿原国立公園ボランティアレンジャーの会	参加者数・実施内容	8に再掲
湿原に関する情報を毎月紙面で発行します	継続	一般	釧路湿原国立公園連絡協議会	実施内容	
ホームページによる釧路湿原の情報を発信します	継続	一般	釧路湿原国立公園連絡協議会	アクセス数・更新回数	
ホームページ「普及行動計画ワーキンググループ通信」にて、湿原に関する話題等を提供します	継続	一般	釧路湿原自然再生協議会	更新回数・アクセス数	5, 9, 10に再掲
釧路湿原コンサートを開催します	継続	一般	釧路新聞社・釧路町観光協会・細岡ビクターズラウンジ	参加者数・実施内容	
釧路湿原の魅力、歩き方に関する情報を発信します	継続	一般	さとぼん(管理人ハンドルネーム)	アクセス数・更新回数	

2006年度具体的取組み予定	新規or継続	対象者	主催者・協力者	評価手法	備考
旅を通じて自然の美しさや大切さを、自然に感じられるような釧路湿原の情報発信をします	継続	一般	さとぼん(管理人ハンドルネーム)	アクセス数・更新回数	
湿原に関する環境教育を実施します	継続	標茶高校生徒	太平洋総合コンサルタント株式会社	参加者数・実施内容	7に再掲
湿原保護再生のための研究、教育活動、地域への発信、意見交換会の実施等	継続	一般	北海道標茶高等学校	参加者数・実施内容	2,7に再掲
「じゅう箱のシミ」を媒体に、湿原再生の取組みやそこに関わる人々の姿をわかりやすく楽しく市民に発信します	継続	一般	ボランティアネットワーク・チャレンジ隊	発行回数・発行部数	
「釧路湿原“音”探検」を実施します	継続	一般	ボランティアネットワーク・チャレンジ隊	参加者数・実施内容	7に再掲

## 2. 湿原と人との関わりの歴史と今を知る

管理地「山崎山林」にて企画ツアーの実施や視察研修の場を提供します	新規	一般	株式会社 北都	受入れ数・実施内容	
施設来訪者へのタンチョウの解説とスライドショーを行います	継続	施設来訪者	財団法人日本野鳥の会 鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリ	実施回数・実施内容	7,8,9に再掲
タンチョウティーチャーズガイド講習会を実施します	継続	教職員・観察会のリーダーなど	財団法人日本野鳥の会 鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリ	参加者数・実施内容	7に再掲
湿原保護再生のための研究、教育活動、地域への発信、意見交換会の実施等	継続	一般	北海道標茶高等学校	参加者数・実施内容	1,7に再掲

## 3. 自然再生の仕組みや動きを広める

各施設で自然再生事業を紹介する展示を行います	新規	一般	環境省 釧路自然環境事務所	利用者数	7,8,9に再掲
環境省の自然ふれあい行事で、自然再生事業をPRします	新規	一般	環境省 釧路自然環境事務所	参加者数	1,6,7に再掲
自然再生協議会ホームページにて、協議会関連情報を発信します	継続	一般	釧路湿原自然再生協議会	更新回数・アクセス数	4,9,10に再掲
自然再生に関わる印刷物の作成・発行をし、配布します	継続	一般	釧路湿原自然再生協議会	配布回数	4に再掲
自然再生に関わるパネル展など企画・実施します	継続	一般	釧路湿原自然再生協議会	実施回数・実施内容	
自然再生に関わる講演会等を実施します	継続	一般	釧路湿原自然再生協議会	参加者数・実施内容	5に再掲

2006年度具体的取組み予定	新規or継続	対象者	主催者・協力者	評価手法	備考
自然再生に関わる視察・研修等の受け入れ・協力を行います	継続	一般	釧路湿原自然再生協議会	受け入れ数	7に再掲
各種イベント時において自然再生を紹介します	継続	一般	釧路湿原自然再生協議会	実施回数・ 実施内容	
釧路湿原ガイドブックの販売を進めます	継続	一般	釧路湿原自然再生協議会	販売部数	9に再掲
地元新聞社への情報掲載依頼等を行います	継続	一般	釧路湿原自然再生協議会	掲載回数	6に再掲
各種情報誌での掲載を行います	継続	一般	釧路湿原自然再生協議会	掲載回数	6に再掲
自然保護を目的とする学生組織「F・Aネットワーク」と協力しワークキャンプを実施します	継続	F・Aネットワーク	財団法人日本野鳥の会 鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリ	参加者数・ 実施内容	5, 8に再掲

#### 4. 自然再生について情報公開と合意形成を進める

自然再生協議会ホームページにて、協議会関連情報を発信します	継続	一般	釧路湿原自然再生協議会	更新回数・ア クセス数	3, 9, 10に 再掲
自然再生に関わる印刷物の作成・発行をし、配布します	継続	一般	釧路湿原自然再生協議会	配布回数	3に再掲
意見交換会等を実施します	継続	一般	釧路湿原自然再生協議会	参加者数・ 実施内容	5に再掲

#### 5. 自然再生に地域・市民の参加を促す

トラスト地におけるボランティア作業の受け入れを行います	継続	一般	NPO法人トラストサルン釧路	受入れ数・ 実施内容	7に再掲
<b>カヌーで達古武湖の清掃を行います</b>	<b>新規</b>	<b>社員</b>	<b>環境コンサルタント株式会社</b>	<b>実施内容</b>	
「まなぼと子ども探検隊」において、子ども達に自然体験をしてもらう	継続	子ども(小4 ~小6)	釧路市生涯学習センター	参加者数・ 実施内容	1, 7に再掲
クリーンウォーク・観察会を開催します	継続	一般	釧路湿原国立公園ボランティアレンジャーの 会	参加者数・ 実施内容	7に再掲
「釧路湿原こどもレンジャー」事業を実施します	継続	子ども(小4 ~中学生)	釧路湿原国立公園連絡協議会	参加者数・ 実施内容	7に再掲
ホームページ「普及行動計画ワーキンググループ通信」にて、湿原に関する話題等を提供します	継続	一般	釧路湿原自然再生協議会	更新回数・ア クセス数	1, 9, 10に 再掲
意見交換会等を実施します	継続	一般	釧路湿原自然再生協議会	参加者数・ 実施内容	4に再掲

2006年度具体的取組み予定	新規or継続	対象者	主催者・協力者	評価手法	備考
自然再生に関わる講演会等を実施します	継続	一般	釧路湿原自然再生協議会	参加者数・実施内容	3に再掲
「釧路湿原川レンジャー」を募集し、活動を行います	継続	一般	国土交通省北海道開発局釧路開発建設部	参加者数・実施内容	7に再掲
「くしろ環境スクール」受講生で活動を行います	継続	一般	国土交通省北海道開発局釧路開発建設部・財団法人日本生態系協会	参加者数・実施内容	7に再掲
自然保護を目的とする学生組織「F・Aネットワーク」と協力しワークキャンプを実施します	継続	F・Aネットワーク	財団法人日本野鳥の会 鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリ	参加者数・実施内容	3、8に再掲

## 6. 自然再生への幅広い支援・協力を求める

環境省の自然ふれあい行事で、自然再生事業をPRします	新規	一般	環境省 釧路自然環境事務所	参加者数	1, 3, 7に再掲
地元新聞社への情報掲載依頼等を行います	継続	一般	釧路湿原自然再生協議会	掲載回数	3に再掲
各種情報誌での掲載を行います	継続	一般	釧路湿原自然再生協議会	掲載回数	3に再掲
自然再生協議会への協賛や寄付金を募ります	継続	一般	釧路湿原自然再生協議会	協賛・寄付件数	

## 7. 湿原と継続的に関わる学びの場をつくる

トラスト地におけるボランティア作業の受入れを行います	継続	一般	NPO法人トラストサルン釧路	受入れ数・実施内容	5に再掲
湿原流域の水辺において体験型環境教育を行います	新規	小学校高学年以上	環境コンサルタント株式会社	参加者数・実施内容	1に再掲
各施設で自然再生事業を紹介する展示を行います	新規	一般	環境省 釧路自然環境事務所	利用者数	3, 8, 9に再掲
環境省の自然ふれあい行事で、自然再生事業をPRします	新規	一般	環境省 釧路自然環境事務所	参加者数	1, 3, 6に再掲
湿原観察会を実施します	継続	一般	釧路国際ウェットランドセンター	参加者数・実施内容	1に再掲
「いきいき女性講座」において、釧路湿原の動植物の生態系や湿原の果たす役割などを学習します	継続	女性	釧路市生涯学習センター	参加者数・実施内容	1に再掲
「まなぼっとお達者塾『いきがい新発見』」において、ノロッコ号に乗って釧路湿原のすばらしさを実感し、自然の大切さを再認識します	継続	一般	釧路市生涯学習センター	参加者数・実施内容	1に再掲

2006年度具体的取組み予定	新規or継続	対象者	主催者・協力者	評価手法	備考
「まなぼっと子ども探検隊」において、子ども達に自然体験をしてもらいます	継続	子ども(小4~小6)	釧路市生涯学習センター	参加者数・実施内容	1, 5に再掲
「湿原 ほたる講座」において、親子でほたるについて学習した後、温根内にて観察を行います	継続	一般	釧路市生涯学習センター	参加者数・実施内容	1に再掲
自然再生に関わる視察・研修等の受け入れ・協力を行います	継続	一般	釧路湿原自然再生協議会	受け入れ数	3に再掲
クリーンウォーク・観察会を開催します	継続	一般	釧路湿原国立公園ボランティアレンジャーの会	参加者数・実施内容	5に再掲
「釧路湿原こどもレンジャー」事業を実施します	継続	子ども(小4~中学生)	釧路湿原国立公園連絡協議会	参加者数・実施内容	5に再掲
「釧路湿原川レンジャー」を募集し、活動を行います	継続	一般	国土交通省北海道開発局釧路開発建設部	参加者数・実施内容	5に再掲
「くしろ環境スクール」受講生で活動を行います	継続	一般	国土交通省北海道開発局釧路開発建設部・財団法人日本生態系協会	参加者数・実施内容	5に再掲
施設来訪者へのタンチョウの解説とスライドショーを行います	継続	施設来訪者	財団法人日本野鳥の会 鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリ	実施回数・実施内容	2, 8, 9に再掲
タンチョウティーチャーズガイド講習会を実施します	継続	教職員・観察会のリーダーなど	財団法人日本野鳥の会 鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリ	参加者数・実施内容	2に再掲
湿原に関する環境教育を実施します	継続	標茶高校生徒	太平洋総合コンサルタント株式会社	参加者数・実施内容	1に再掲
ゼミにおいて釧路湿原自然再生事業を調査・研究し、政策の提案をいたします	継続	一般	法政大学経済学部西澤ゼミナール有志+明海大学経済学部 黒川 哲治	実施内容	
湿原保護再生のための研究、教育活動、地域への発信、意見交換会の実施等	継続	一般	北海道標茶高等学校	参加者数・実施内容	1, 2に再掲
「釧路湿原“音”探検」を実施します	継続	一般	ボランティアネットワーク・チャレンジ隊	参加者数・実施内容	1に再掲

## 8. 国立公園の新しい利用形態を創り出す

各施設で自然再生事業を紹介する展示を行います	新規	一般	環境省 釧路自然環境事務所	利用者数	3, 7, 9に再掲
「1/4ウォーク」を開催し、釧路湿原国立公園周辺約80Kmを廻ります	継続	一般	釧路湿原国立公園ボランティアレンジャーの会	参加者数・実施内容	1に再掲
施設来訪者へのタンチョウの解説とスライドショーを行います	継続	施設来訪者	財団法人日本野鳥の会 鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリ	実施回数・実施内容	2, 7, 9に再掲
自然保護を目的とする学生組織「F・Aネットワーク」と協力しワークキャンプを実施します	継続	F・Aネットワーク	財団法人日本野鳥の会 鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリ	参加者数・実施内容	3, 5に再掲

2006年度具体的取組み予定	新規or継続	対象者	主催者・協力者	評価手法	備考
----------------	--------	-----	---------	------	----

## 9. 湿原を訪れる人へのサービスを改善する

各施設で自然再生事業を紹介する展示を行います	新規	一般	環境省 釧路自然環境事務所	利用者数	3, 7, 8に再掲
自然再生協議会ホームページにて、協議会関連情報を発信します	継続	一般	釧路湿原自然再生協議会	更新回数・アクセス数	3, 4, 10に再掲
ホームページ「普及行動計画ワーキンググループ通信」にて、湿原に関する話題等を提供します	継続	一般	釧路湿原自然再生協議会	更新回数・アクセス数	1, 5, 10に再掲
釧路湿原ガイドブックの販売を進めます	継続	一般	釧路湿原自然再生協議会	販売部数	3に再掲
施設来訪者へのタンチョウの解説とスライドショーを行います	継続	施設来訪者	財団法人日本野鳥の会 鶴居・伊藤タンチョウサンクチュアリ	実施回数・実施内容	2, 7, 8に再掲

## 10. 人・施設・地域のネットワークをつくる

JICA研修を行います	継続	JICA研修員	釧路国際ウェットランドセンター	参加者数・実施内容	7に再掲
釧路、厚岸、浜中の湿原と、姉妹湿地提携先のオーストラリアの湿地との間で、情報交換等交流・協力を実施します。	継続	一般	釧路国際ウェットランドセンター	実施内容	
技術委員会による研究活動を行います	継続	委員	釧路国際ウェットランドセンター	実施内容	
温根内ビジターセンターと塘路エコミュージアムセンターで行われるプログラムの情報共有と施設間の連携を図ります	継続	指導員	釧路湿原国立公園連絡協議会	実施内容	
自然再生協議会ホームページにて、協議会関連情報を発信します	継続	一般	釧路湿原自然再生協議会	更新回数・アクセス数	3, 4, 9に再掲
ホームページ「普及行動計画ワーキンググループ通信」にて、湿原に関する話題等を提供します	継続	一般	釧路湿原自然再生協議会	更新回数・アクセス数	1, 5, 9に再掲
湿原と名のつく美味しいものを食べに行き、その情報を広めます	新規	飲食店・一般	無藤 雅美	来店数・品目	

## 協力

釧路湿原をイメージした紙粘土人形の展示をします	新規	一般	小川 幸子		
釧路湿原周辺施設にて、演奏(釧路湿原をイメージしたオリジナル曲)の協力をします	継続	一般	北島 万鈴		
写真・パネル展等の展示場の提供	継続	一般	細岡ビジターズラウンジ		

## 今後のスケジュール(案)

<p>2006年4月25日</p> <p>5月9日</p> <p>5月11日</p>	<p>第9回再生普及行動計画WG 開催 「ワダグリンダ・プロジェクト2005」報告書(案)の検討 「ワダグリンダ・プロジェクト2006」の検討</p> <p>自然再生協議会 開催 WGでの検討状況について報告 今年度の小委員会の活動予定について連絡</p> <p>再生普及小委員会 開催 「ワダグリンダ・プロジェクト2005」報告書の承認 「ワダグリンダ・プロジェクト2006」の承認</p>
<p>6月下旬</p> <p>11月～12月ごろ</p> <p>2007年 2月下旬～3月下旬</p>	<p><b>「ワダグリンダ・プロジェクト2006」公開</b></p> <p>「ワダグリンダ・プロジェクト2005」報告書の作成・配布</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>WG事務局としての取組みの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「ワダグリンダ・プロジェクト2006」進捗状況の把握</li> <li>・保全・再生を意識していない取組みの把握</li> <li>・実施内容の把握(取材・写真)</li> <li>・実施者の報告書の回収</li> </ul> <p>「ワダグリンダ・プロジェクト2006」実施状況とりまとめ</p> </div> <p>第10回再生普及行動計画WG 開催 「ワダグリンダ・プロジェクト2006」中間報告ととりまとめの検討 「ワダグリンダ・プロジェクト2007」募集方法の検討</p> <p>再生普及小委員会 開催 「ワダグリンダ・プロジェクト2006」中間報告ととりまとめの承認 「ワダグリンダ・プロジェクト2007」募集方法の承認</p> <p>「ワダグリンダ・プロジェクト2007」募集 「ワダグリンダ・プロジェクト2006」実施状況とりまとめ</p>

ワダグリンダ・プロジェクトは、再生普及行動計画具体的取組みの愛称です。